

| 事業展開項目 | | 内容（全体計画） | R3 取組実績 Do | 評価 Check | 改善 Action | R4 計画 Plan | R4 取組実績 Do | |
|-------------------|-----------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 愛知万博記念の森としての保全 | 地域区分別整備 | ①施設ゾーン | 景観の保全整備のための立木伐採等 | ・むささびっ子による活動 | ・施設ゾーンで活動する企業については、新型コロナウイルス感染状況により活動見合わせ ・むささびっ子の活動については、センター職員が積極的に支援 | ・2025年の万博20周年を控え、伐採木の林内残置は景観上の考慮が必要 | ・企業や関係団体等との協働、連携による活動 ・むささびっ子による活動実施中 ・企業の活動については、新型コロナウイルス感染の動向も踏まえて検討 | |
| | | ②ふれあいの里 | 作業体験農地の耕地管理（毎年0.3～0.5ha） | ・耕地管理をNPO法人海上の森の会に委託 0.27ha | ・計画通り実施 | ・予算削減はなく、R3度と同規模で委託を検討 | ・耕地管理をR3度と同規模でNPO法人海上の森の会に委託 | ・耕地管理を年度当初にNPO法人海上の森の会に委託 |
| | | | 里山環境として保全する農地 | ・農地保全をNPO法人海上の森の会に委託0.66ha ・農地及び農地周辺の草刈を業者に委託(品野台造園) 0.55ha ・企業等連携として農地を貸与 マリアムキッチン0.01ha、カルビー0.01ha、よりあい工房ばんどり0.01ha ・随時、イノシシ防止柵を補修 | ・予算の範囲内で必要な箇所の委託を実施 ・企業等連携はこれまでどおり実施 | ・予算削減はなく、R3度と同規模で委託を検討 ・休耕田の維持管理が課題 ・休耕田の草刈り労力をどうするか ・イノシシ柵の継続的な補強・補修 | ・農地保全をR3度と同規模でNPO法人海上の森の会及び業者に委託 ・イノシシ柵の補強・補修を随時実施 | ・農地保全をNPO法人海上の森の会に委託(作業体験農地を含む) ・農地及び農地周辺の草刈を業者に委託(品野台造園) ・企業等連携として農地貸与を継続(3件) マリアムキッチン0.01ha、カルビー0.01ha、よりあい工房ばんどり0.01ha |
| | | | | 農地等周辺の間伐等（区域面積5.66ha） | ・海上の森の会(森づくりグループ)による森林整備 | ・計画通り実施 | — | ・海上の森の会(森づくりグループ)による森林整備 |
| | | ③生態系保護区域 | 湿地周辺の立木伐採等 | ・大和リースによる整備の実施 | ・計画通り実施 | ・令和5年度に瀬戸市内で湿地サミットの開催が予定されており、シンポジウム後の見学コースとして打診されており、対応が必要 | ・継続して環境局・企業・センターとで3者協定している企業による湿地周辺の森林整備 | ・大和リースによる整備の実施 ・海上の森の会に指導によりダンロップ社員が草刈り実施(6/12) |
| | | ④恵みの森 | 人工林の整備（間伐対象林約30ha） 期間中に15ha間伐 | ・林内路網の修繕(砂利敷約350m) | ・計画通り実施 | 森林整備のため林内路網の修繕が必要 | ・必要な林内路網の修繕を実施 | ・必要な補修を実施予定 |
| | | | 複層林・針広混交林等への誘導（小面積皆伐等） 湿地周辺の立木伐採 | ・林道、散策道の補修や草刈りの実施 | ・対応が必要な箇所について実施 | ・複層林・針広混交林等への誘導は、次期保全活用計画において再検討が必要 | ・林道、散策道の補修や草刈りの実施 | ・必要に応じて随時対応 |
| | ⑤循環の森 | 人工林の整備（間伐対象林約50ha） 期間中に25ha実施 | ・尾張農林水産事務所による予防治山事業 ・治山事業による本数調整伐(6.74ha) ・カルビー、TBエンジニアリングによる森林整備 ・森女養成講座の修了生による森林整備（約0.5ha） | ・計画通り実施 | ・企業等連携による森林整備は、企業等側の希望も聞きつつ、安全第一な内容を検討する | ・治山事業による本数調整伐 ・森女養成講座の修了生による森林整備 | ・尾張農林水産事務所が予防治山事業を実施(谷止工3基) ・治山事業による本数調整伐(約4ha)の調査測量を完了し、今後工事発注 ・あい森と緑づくり事業による公道沿いの森林整備を今後発注 ・森女養成講座修了生による森林整備 | |
| | | 複層林・針広混交林等への誘導（小面積皆伐等） | ・林道、散策道の補修や草刈りの実施 | ・対応が必要な箇所について実施 | ・複層林・針広混交林等への誘導は、次期保全活用計画において再検討が必要 | ・林道、散策道の補修や草刈りの実施 | ・必要に応じて随時対応 | |
| | ⑥野鳥・古窯の森 | 大木の生育環境保全・生育不良木等の伐採 | ・生育不良木、危険木の伐採を実施 | ・対応が必要な箇所について実施 | — | ・危険木等、必要な伐採等の実施 | ・危険木等、必要な伐採等を随時実施 | |
| 自然環境の保全 | 県委託調査（ローテーションで実施） | ・森林調査を委託により実施 | ・計画通り実施 ・予算削減に対しては委託内容見直しで対応 | ・予算が削減された場合は、今後も委託内容見直しにより対応する | ・湿地調査(委託) | ・湿地調査を発注し、現在調査実施中 ・予算額は要求どおりで、前回(H29度)と同規模で発注 | | |
| | 他調査（生物季節調査、モニタリングサイト1000等）との連携、専門家意見聴取・情報の収集・発信 | ・猛禽類調査(自主調査)、稀少動物生息状況調査(ムササビ・ホトケドジョウ)、他調査(生物季節調査、モニタリングサイト1000)との連携、調査報告書の発行 | ・計画通り実施 | — | ・猛禽類調査(自主調査)、稀少動物生息状況調査(ムササビ・ホトケドジョウ)、他調査(生物季節調査、モニタリングサイト1000)との連携、調査報告書の発行 | ・猛禽類調査(自主調査)、稀少動物生息状況調査(ムササビ・ホトケドジョウ)、他調査(生物季節調査、モニタリングサイト1000)との連携を実施中 | | |
| 森林や里山の学習と交流の拠点づくり | 体験学習の実施 | 里と森の教室 毎年10回程度 | ・海上の森の会に委託 全9回(5/23～12/5) | ・計画通りに実施 | — | ・海上の森の会に委託(5/22～12/4)全9回 | ・海上の森の会へ委託 全9回 | |
| | | 調査学習会 毎年3回程度(R3以降休止) | — | — | — | — | — | |
| | | 森のがっこう、ようちえん 年2回程度 | ・よりあい工房ばんどりに委託 12/5に、がっこう1回、ようちえん1回 | ・計画通りに実施 | ・傷害保険料加入及び保険料徴収に係る事務を新たに委託しており、R4発注前に受託者と意見交換を行い改善 | ・よりあい工房ばんどりに委託(各1回) | ・今後実施予定(12/4実施予定) | |
| | | グリーンウッドワークプログラム 年18回程度 | — | — | — | ・グリーンウッドワークラボに委託 | ・前期9回(4/16～8/20)終了 ・9月17日から後期開始(9/17～1/28) | |
| 人材の育成 | あいち海上の森大学(万博余剰金活用・H28終了) | ・海上の森の会によるプログラム実施 四季のイベント、森であそぼ！(小学校1～4年生対象)、自然ウォッチング、木工芸教室 ・よりあい工房ばんどりによる環境教育プログラム むささびっ子の森くらぶ・たんけん隊・開拓団 ・「みのむしックス」等による自然教育プログラム | ・計画通りに実施 | ・海上の森アカデミー修了者等の活動団体への支援 | ・継続して海上の森アカデミー修了生等との協働等による森林環境教育プログラムの開発・実施 ・多様な団体との協働による環境教育プログラムの実施 | ・海上の森の会によるイベント、自然ウォッチング、木工芸教室 ・NPOチームばんどりによる環境教育プログラム むささびっ子の森くらぶ・たんけん隊・開拓団 ・「みのむしックス」等による自然教育プログラム | | |

| 事業展開項目 | 内容 (全体計画) | R3 取組実績 Do | 評価 Check | 改善 Action | R4 計画 Plan | R4 取組実績 Do |
|-------------------|-----------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 森林や里山の学習と交流の拠点づくり | 指導者養成講座 (森林施業技術者・インテリブター等) | ・あいち森と緑づくり事業による海上の森アカデミーの開催 ①森の自然教育コース(5月)全5回、7名受講 ②森女養成コース(11~3月)全6回、9名受講 ③里山暮らしコース(11~12月)全5回、11名受講 | ・新型コロナの影響により、森女養成コースは時期を変更して実施。 ・受講者アンケートの満足度は高かった。 | ・コロナ感染拡大期を考慮し、森女養成コースの実施時期を見直し。プログラムの内容の修正・見直しを行いながら継続して実施する ・新型コロナ対策の実施 ・新たな受講者の募集先の開拓 | ・講師とセンターによる検討会議の内容を反映させたカリキュラムを企画 ・森と緑づくり事業による海上の森アカデミーの開催 ①森の自然教育コース ②森女養成コース ③里山暮らしコース | ・森と緑づくり事業による海上の森アカデミーの開催 ①森の自然教育コース(7~8月)全4回、8名受講 ②森女養成コース(9~11月)全6回、9名受講 ③里山暮らしコース(11~12月)全5回、定員10名で実施予定 |
| | 人と自然の共生国際フォーラム (万博余剰金活用・H28終了) | | | | | |
| | シンポジウム等 | ・ミニセミナー「海上の森のアリの世界」を5/22に開催し、16名が参加 ・ポスター展示による「NPO・グループ活動発表ひろば」を開催(2月) | ・コロナの中、ミニセミナーを1回実施 ・写真展やポスター展示などは計画通り実施できた | ・コロナの影響で持込企画が減っており、コロナ終息後、持込企画の募集等を企画する | ・持込企画があればミニセミナーを開催 ・写真やポスター展示のような企画は随時実施 | ・9月末現在、持込企画無し |
| | NPO法人海上の森の会等との協働体制づくり | ・海上の森の会へ里と森の教室及び耕地管理を委託 ・海上の森の会によるプログラム実施 四季のイベント、森であそぼ！(小学校1~4年生対象)、自然ウォッチング、木工芸教室 ・あいち海上の森交流会(旧あいち海上の森大学同窓会)の活動支援「センスオブワンダー」7~9月全4回開催 | ・計画通り実施 | ・次期海上の森保全活用計画2026~2035に向け、協働の進め方の検討が必要 | ・これまでどおり海上の森の会への委託等を継続 | ・海上の森の会へ里と森の教室及び耕地管理を委託 ・海上の森の会によるプログラム実施 四季のイベント、森であそぼ！(小学校1~4年生対象)、自然ウォッチング、木工芸教室 ・あいち海上の森交流会(旧あいち海上の森大学同窓会)の活動支援「センスオブワンダー」7~9月全4回開催 |
| | インターネット始めSNSの活用、海上の森調査報告書、ムアアカデミー情報誌発行等 | ・ムアアカデミー通信の発行(4回) ・「自然観察ガイドブック」等の有償頒布約100冊 | ・予算削減傾向の中で、必要な情報を発信 | - | ・Twitter、Facebook、Youtube等による情報発信、調査報告書・ムアアカデミー通信の発行、学習教材「自然観察ガイドブック」の有償頒布 | ・ムアアカデミー通信の発行(9月末現在2回) ・TwitterやFacebookによる情報発信 ・「自然観察ガイドブック」等の有償頒布 |
| | モデル事例提供・NPO交流拠点・ネットワーク形成 | ・「NPO・グループ活動発表ひろば」の開催(2~3月)7団体参加 | ・NPOなどの活動団体の交流の場としてパネル展示による情報発信の場を提供できた | ・参加団体が増えてきた場合に団体の分野ごとに展示期間を分けることも検討 | ・NPOなどの活動団体の交流の場、ワークショップ等を開催 | ・「NPO・グループ活動発表ひろば」を開催予定(2~3月) |
| 普及・情報発信 | 本館・遊歩施設・里山サテライト・案内看板、トイレ、駐車場等の適正な管理 | ・老朽化した箇所及び機械設備の修繕 | ・予算の範囲内で必要な修繕等を実施 | ・利用者の利便性等を考慮して、優先順位の高いものから順次修繕 | ・老朽化した箇所及び機械設備の修繕 | ・本館空調機器(ドレンパン)の修繕 |
| 協働・連携の推進 | 県民参加組織 (NPO法人海上の森の会、あいち自然ネット等)との連携・協働 | ・海上の森の会との連携(調査・森林・農地管理) ・山の会くらら、名古屋ASCとの清掃ハイキング実施 ・よりあい工房ばんどりとの連携、むさびっ子の森活動(くらぶ、たんけん隊、開拓団) | ・計画通り実施 ・連携先が増えてきたことで、センターが対応できない場合もある(駐車場、施設、人員) | ・行事の日程の事前調整 ・駐車場整理への協力依頼 | ・海上の森の会との連携(調査・森林・農地管理)、その他団体との連携 | ・海上の森の会との連携(調査・森林・農地管理) ・山の会くらら、名古屋ASCとの清掃ハイキングを11月に実施予定 |
| | 地元地域との連携 | ・センターイベントをせと環境塾の一部に位置づけ、広報せとに掲載 ・山口連区へのイベントチラシ等の配布 ・山口地区草刈(4/25)、山口ホテルの会草刈(7/19) ・山口地区の農業用水路の清掃(2/14) | ・計画以外にも相談された事案には対応できた | ・引き続き、地元地域との連携をとっていく | ・せと環境塾の事業に協力 ・センターイベントをせと環境塾の一部に位置づけ、広報せとに掲載 ・山口連区へのイベントチラシ等の配布 ・水路等地元清掃活動や環境整備への参加協力 | ・センターイベントをせと環境塾の一部に位置づけ、広報せとに掲載 ・山口連区へのイベントチラシ等の配布 |
| | 小中高等学校・大学 (学外授業・調査等)との連携 | ・学外講義・野外学習 名古屋大学、愛知工業大学 ・調査、研究協力: 名古屋大学、名古屋工業大学、愛知学院大学、愛知工業大学、人間環境大学 | ・協力要請のあったものに関しては全て実施できた | ・学生の実習などの場合には現場の事前の安全確認や環境整備が必要のため、事前の調整や準備を十分に行う | ・小中高等学校の総合学習・環境学習への協力、大学の学外講義・実習、調査、研究等への協力 ・瀬戸西高校に出前講義(10/13) ・幡山中学校一年生12名を受け入れ(10/25) | ・学外講義・野外学習: 9月 名古屋大学1年生に対する海上の森の紹介(9/21) 10月 名古屋大学3年生に対する伐採実習(10/21 予定) ・調査、研究協力: 名古屋大学、名古屋工業大学、愛知学院大学、愛知工業大学 |
| | 関連施設等との連携 | ・環境学習スタンプラリーの協力 | ・計画通り実施 | - | ・愛知県環境学習施設等連絡協議会(AELネット)等との連携 | ・環境学習スタンプラリーの協力 |
| | 企業連携 (森林整備等) | ・人工林整備・森林環境保全活動(7社5.09ha) | ・コロナ感染症の件もあり、企業も様子を見ながら活動を模索している段階 ・活動希望のあった企業には対応 | ・コロナ感染症問題がこれ以上長期化するようであれば、その中でも活動できるようなプランの検討 | ・活動申し入れがあった企業に対する対応や支援 | ・企業による森林整備や森林環境保全活動の実施 |
| | 海上の森サポーターに対する活動支援 | ・センター行事のチラシを配布 ・清掃活動への支援 ・竹林整備への支援(道具、資材など) ・本館の門松作成(道具、資材など) | ・合意ができた活動について必要な支援を実施した | ・必要な活動に対する支援要請には随時対応していく | ・必要に応じて情報提供 | ・センター行事のチラシを配布 ・清掃活動への支援(11月実施予定) ・本館の門松作成予定(道具、資材など) |

里と森の教室活動状況



R3.5.23サツマイモ、サトイモ植付



R3.6.20田の草取り



R3.7.11畑の草取り

森のがっこう・森のようちえん活動状況 R3.12.5

